

荒川三山・赤石岳（樺島より周回）

2013年9月21日(土)～23日(月)

メンバー L高木(記)、神谷

静岡県の最北エリア。近くて遠い南アルプスの荒川三山・赤石岳へ。
台風上陸を避け、一週間延期して出かけることにした。

前夜のうちに浜松を発ち、畑薙ダム臨時駐車場で仮眠をとる。
翌朝は快晴。7時に来た臨時便バスの3台目にギリギリ乗車でき、一時間揺られて樺島へ。
(まだ3台分ほど人が並んでいたが、最初の便が戻ってくるまで二時間待ちだった模様・・・)

初日に目指す千枚小屋までは、長い樹林帯歩き。
千枚小屋は新しく、水は小屋前の流し台から汲むことができた。
テン泊の我々は、少し離れた樹林帯のテン場へ。10張程度しかなく快適に過ごせた。

二日目も快晴。いよいよ3000m級をつなぐ稜線歩きだ。
さすがに南アルプス、雲から顔を出す富士山もぐっと近く感じられる。
悪沢岳の山頂からは、冬に敗退した塩見岳や、白峰三山もよく見えた。

この日は水場のない赤石岳山頂の避難小屋泊を予定していたため、荒川小屋で水を補給。
ついでに昼食を摂っていくことにした。
しかし、午後からは広く雲に覆われ、赤石岳もガスの中に・・・
山頂でもまったく展望ナシ。標識だけ撮って小屋に向かう。

この日、避難小屋泊は約30人だったそうだ。
避難小屋と言っても、この時期は管理人さん夫妻がいてビールやジュースも売っている。
管理人さんの面白さは事前情報通りだった。笑

三日目、下山する頃にはガスもすっかり晴れ、前日見られなかった荒川三山もはっきり見ることができた。
赤石小屋を通過した後は、ただひたすらに下山。14時発のバスに乗って駐車場に戻った。



二日目、千枚岳への登り。富士山が近い。



悪沢岳から。右に中岳・前岳、左に赤石岳。紅葉はまだまだ。



三日目、赤石岳山頂より。



正面が小赤石岳、その背後に荒川三山。

以上